

# 令和4年度に実施した 保 健 事 業 健康づくり

## 病気の予防

※年齢は年度末年齢

- **特定健診**(年間 40～74歳の被扶養者)
- **特定保健指導**(年間) 40～74歳の被保険者・被扶養者で基準該当者に保健指導を実施(「動機付け支援」「積極的支援」)
- **法定外健診**(定期健診時に実施 被保険者)
  - 心電図検査/36～39歳
  - 血液検査/19～34歳、36～39歳
  - 眼底検査/40歳以上
  - C型肝炎検査/30歳
  - 前立腺がん検査/50・55・60歳(男性)
- **胃検診**(定期健診時に実施 30歳以上の被保険者) 30歳被保険者のみ全員対象
- **乳がん・子宮がん検診**(全豊田地域巡回健診時に実施 女性被保険者)
- **自宅でできる郵送がん検診**(1～3月) (年内にがん検診を受けていない被保険者・被扶養者)
  - 肺がん検診/40歳以上
  - 大腸がん検診(便潜血検査)/35歳以上
  - 胃がんリスク検診(血液検査)/30歳以上
- **全豊田地域巡回健診**(30歳以上の被扶養者と任意継続被保険者本人)
- **人間ドック**(30歳以上の被扶養者と任意継続被保険者本人)
- **脳ドック**(50歳以上の被保険者・被扶養者)
- **歯科健診**(被保険者・被扶養者)



- **生活習慣病の重症化予防** 生活習慣病発症者および発症予備群の被保険者を対象に開催(健康づくり教室・ICT活用プログラム)
- **節目年齢 生活習慣病予防講習会**(25・30・35歳の被保険者)
- **インフルエンザ予防接種補助**(秋 65歳以上の高齢者および小学生までの子ども)
- **家庭常備薬の斡旋補助**(春・秋)

## 保健事業のPR

- **機関誌「けんぼだより」配付**(年4回)
- **健康づくり応援サイト「Pep Up」運営**
  - アイチ健歩(4～6月、10～12月)
  - 健診値改善チャレンジ(春or秋)
  - 健康クイズチャレンジ(春)
  - 体重測定チャレンジ(冬)
  - やることチャレンジ(夏・冬)
- **医療給付通知書発行**(毎月)
- **ジェネリック利用促進のご案内**(年4回)
- **医療費適正化事業**:ポリファーマシー通知発送(秋 重複受診、頻回受診の注意喚起)
- **ホームページの運営**
- **前期高齢者家庭訪問指導**(随時)
- **受診勧奨通知発送**



## 心身の保養

- **ホテル・ド・マロニエ施設利用契約**(年間)
- **リゾートトラスト施設利用契約**(年間)
- **まつみや・はや河・その他施設の利用補助**(年間)

# 健康保険「扶養調査」にご協力ください

当健保組合に加入している被保険者(ご本人)の皆様  
の被扶養者(扶養家族)について毎年調査を実施して  
います。この調査は、適正な保険給付を目的として国から義務  
づけられて行う調査です。お手数をおかけしますがご協力  
をお願いいたします。  
※調査対象者別に2回にわけて実施させていただきます。

扶養調査対象	調査票の送付日程	締切日
父母等・子ども(19歳以上)	7月下旬	8月31日までに ご回答ください
配偶者	9月下旬	10月31日までに ご回答ください

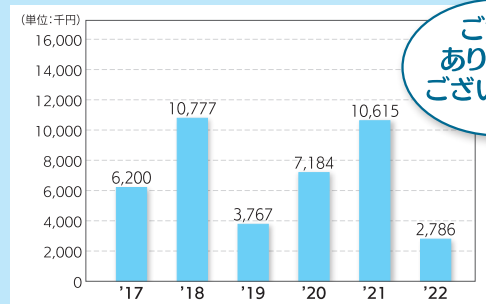
## 被扶養者の条件とは

- ①被保険者と被扶養者との間に生計維持関係があること
- ②年収が130万円未満(60歳以上または障害認定を受けている場合は180万円未満)であること
- ③被保険者と同居していること
- ④別居の場合は被保険者からの援助(銀行等への振込み実態)があること など
- ⑤日本国内に住所を有すること(例外あり)

もしも、上記の条件を満たさない状態で、健康保険証を不正に利用した場合は、過去にさかのぼって当健保組合が負担した医療費を返還していただくこととなりますのでご注意ください。

## この調査による支出削減効果(推定額)

(扶養条件を満たしていない方に外れていただき、その方にかかる年間医療費と国へ納める高齢者医療拠出金を試算)



ご協力  
ありがとうございました



# 健康保険

## 令和4年度 決算のあらまし

科 目	決算額(千円)
保険料(含調整保険料)	2,418,521
国庫負担金収入	601
繰入金	332,249
国庫補助金収入	66,012
財政調整事業交付金	20,523
雑収入	12,059
合 計	2,849,965
事務費	22,230
保険給付費	1,330,283
法定給付費	1,293,642
付加給付費	36,641
納付金	1,323,691
前期高齢者納付金	744,920
後期高齢者支援金	578,769
病床転換支援金	2
退職者給付拠出金	0
保健事業費	76,622
還付金	3,727
財政調整事業拠出金	35,451
連合会費	1,173
雑支出	1,368
合 計	2,794,545
収入支出差引額	55,420千円

## 健康保険組合現況(年間平均)

- 被保険者数 .....4,312人
  - 男 .....3,819人
  - 女 .....493人
- 平均標準報酬月額 .....408,865円
  - 男 .....424,932円
  - 女 .....281,012円
- 総標準賞与額(年間合計) .....6,230,893千円
- 平均年齢 .....43.23歳
  - 男 .....43.58歳
  - 女 .....40.52歳
- 前期高齢者加入率 .....1.59%
- 保険料率(含調整保険料率) .....8.906%
  - 事業主 .....5.223%
  - 被保険者 .....3.683%

## 介護保険 決算の基礎となった数値(年間平均)

- 介護保険第2号被保険者数 .....3,442人
- 介護保険第2号被保険者たる被保険者数 .....2,406人
- 平均標準報酬月額 .....472,627円
- 総標準賞与額(年間合計) .....5,467,038千円
- 介護保険料率 .....1.60%
  - 事業主 .....0.80%
  - 被保険者 .....0.80%

## 令和4年度

# 決算のお知らせ

# 納付金の大幅な増加等により、 経常収支約3億6、311万円の赤字に

令和4年度の決算は、一般勘定において収入総額28億4、996万5千円、支出総額27億9、454万5千円で収支差引額は約5、542万円となったものの、経常収支差引額は約3億6、311万円の赤字となりました。  
今決算では、収入の不足分を補填するため、別途積立金を取り崩し、「繰入金」として約3億3、225万円を繰り入れたことと、事務費補助として厚生労働省より交付される「国庫補助金収入」が前年度比約6、069万円増となったことから、収入総額が増加しました。

しかしながら、支出において、コロナ禍の受診控えの反動により、皆様とご家族の医療費にあたる「保険給付費」が前年度比約9、824万円増、また、高齢者医療制度への「納付金」が前年度比約4億8、228万円増となり、健保組合の財政を大きく圧迫しています。  
後期高齢者人口の増加が令和7年度にかけて続くため、健保組合の運営は今後も厳しさを増すことが予測されます。皆様におかれましては、当健保組合の各種保健事業を積極的に活用し、健康の保持・増進を心がけていただきますようお願いいたします。

# 介護保険

## 令和4年度 決算のあらまし

科 目	決算額(千円)
介護保険収入	294,549
繰入金	10,778
合 計	305,327
介護納付金	304,128
介護保険料還付金	357
合 計	304,485



被保険者のみなさん、被扶養者のみなさん

# 年に一度は健康診断を必ず受けましょう!

健康診断の補助は  
年度内に1回のみです



## 被保険者のみなさんへ

当健保組合では事業主が実施する定期健康診断(法定健診)において、若年層への心電図・血液・眼底・肝炎検査や各種がん検診などの法定外健診に対し、費用を負担して検査項目を充実させています。毎年実施される定期健康診断をぜひ受診してください。

## 被扶養者のみなさんへ

愛知県とその近隣県にお住まいのみなさんには、トヨタグループ各社健保組合と共同で実施している全豊田地域巡回健診の受診をオススメします。また、当健保組合では人間ドック・脳ドックの費用補助も行っています。地域巡回健診の日程が合わない方、お近くに受診場所がない場合などはこちらをご利用ください。

### ●全豊田地域巡回健診

対象者	女性(30歳以上の被扶養者、任意継続被保険者)	男性(30歳以上の被扶養者、任意継続被保険者)
実施時期	前期:4~7月、後期:9~翌年1月	7月
受診場所	愛知県、岐阜県、三重県、静岡県の指定場所	愛知県の指定場所
申込方法	対象者に案内書を発送 → 各自で申込み	
自己負担額	3,000~5,000円+オプション項目費用	

### ●人間ドック・脳ドック

	人間ドック	脳ドック
対象者	30歳以上の被扶養者および任意継続被保険者	50歳以上の被保険者および被扶養者
実施時期	通年	通年
受診場所	下記の契約機関	
申込方法	①契約機関へ電話で「愛知製鋼健保の加入者である」ことを伝えうえで予約する ②当健保組合HPの「人間ドック申込みフォーム」より予約内容を入力のうえ申請する ③健保組合から承認印の押された申込書が返却される ④受診日当日に申込書と問診票等を持参する ⑤受診後、窓口で自己負担額を支払う ⑥契約機関より本人と健保組合に検査結果が届く	
自己負担額	10,000円+オプション項目費用	

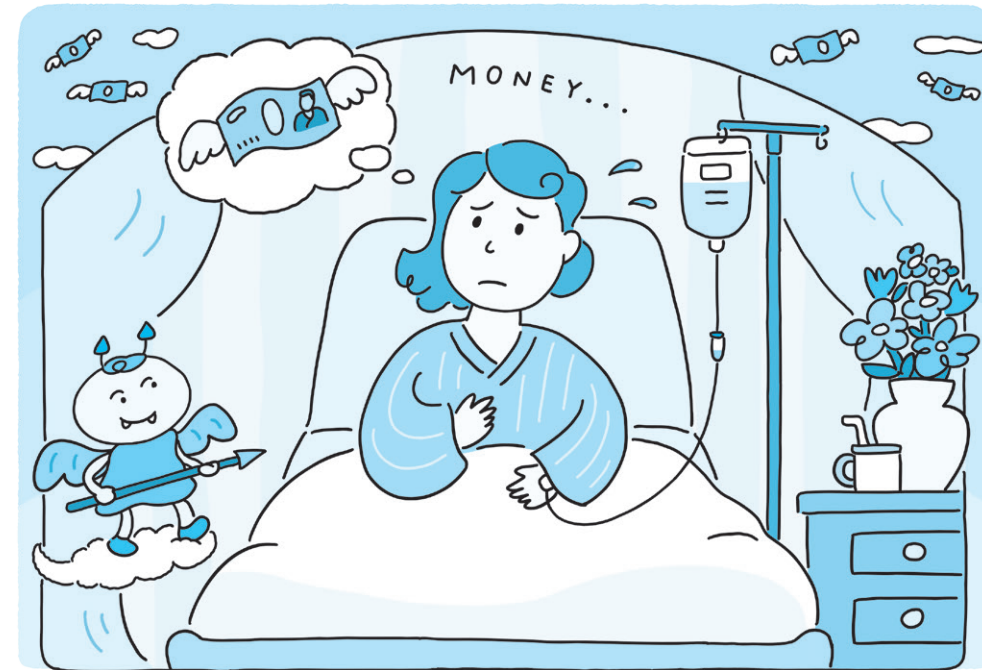
当健保組合HP ▶ 保健事業 ▶ 人間ドック

※こちらの申込みフォームから健診の予約はできません。直接、契約機関へ電話でご予約ください。



### ◆人間ドック・脳ドックの契約機関◆

健診種別 (自己負担額)	人間ドック (10,000円)	脳ドック (10,000円)
名駅前診療所 保健医療センター	TEL(052)581-8406	○
だいでうクリニック	TEL(052)611-8680	○
公立西知多総合病院	TEL(0562)33-9800	○
刈谷豊田総合病院	TEL(0566)25-8182	○
高浜豊田病院	TEL(0566)52-8660	○
トヨタ記念病院	TEL(0565)24-7153	○
半田市医師会 健康管理センター	TEL(0569)27-7887	○
西尾市医師会 健康管理センター	TEL(0563)57-1451	○
大阪府結核予防会(大阪)	TEL(06)6202-6666	○
牧田総合病院 人間ドック健診センター(東京)	TEL(03)6428-7489	○
長浜赤十字病院(滋賀)	TEL(0749)68-3305	○
市立長浜病院(滋賀)	TEL(0749)68-2335	○
エルズメディカ名古屋	TEL(052)737-6500	○
名古屋脳神経外科クリニック 名古屋脳ドック	TEL(0561)62-0505	○
ミッドタウンクリニック名駅	TEL(052)551-1169	○
中京サテライトクリニック	TEL(0562)93-8222	○



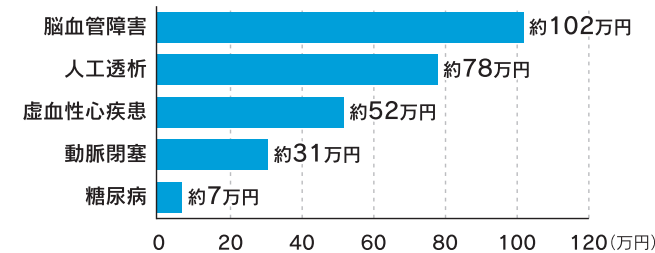
## ❖ 病気を見逃すと、将来こんなお金の心配が… ❖

### 重症化すると医療費が高額に

人工透析や脳血管障害で入院すると、1回の入院で数十万~百万円超\*の高額な医療費がかかると推計されています(下図)。これらの疾患は、肥満や高血糖などが悪化することで引き起こされます。早期発見・改善のチャンスを逃すと、将来高額な医療費がかかるかもしれません。

\* 入院患者1人にかかる、入院してから退院までの医療費の推計。健康保険適用前の金額。

生活習慣関連疾患別にみた推計1入院当たり医療費(本人)



健康連「令和元年度 生活習慣関連疾患医療費に関する調査」より作成

### 病気で働けなくなると収入減にも

離職経験がある人に離職理由を聞いた調査では、定年や契約期間の満了を除くと「健康がすぐれなかったから」の理由が最も多くなっています。病気により働くことができなくなったり、通院や治療により働く時間が短くなったりすると、収入が減少する可能性もあります。

#### 離職経験がある方の主な離職理由

男性	女性
1位 定年のため(30.5%)	1位 定年のため(14.5%)
2位 契約期間が満了したから(19.3%)	2位 健康がすぐれなかったから(14.2%)
3位 健康がすぐれなかったから(10.5%)	3位 契約期間が満了したから(10.9%)
4位 年金を受給し始めたから(6.1%)	4位 家族の介護・看護のため(7.1%)
5位 解雇されたから(4.4%)	5位 労働条件が不満になったから(4.7%)

厚生労働省「第13回中高年齢者縦断調査の概況」より引用



病気は、進行するほど体に負担となり、治療費などのお金もかかるようになります。将来の負担を減らすためにも、毎年欠かさず特定健診を受け、病気を早期に発見しましょう。

# 病気の早期発見は、お金の負担軽減に